

浅野温子 よみ語り 行田公演

会場：行田市産業文化会館

平成25年11月23日(土) 開場午後1時30分 開演午後2時

全席指定 大人2,000円 小人1,000円

*小人料金は高校生以下 *未就学児の入場は出来ません。

チケット発売開始日

9月8日(日)

午前9時～午後5時まで

お電話の受付は翌日9日(月)午前10時からとなります。

8日に完売した場合、お電話での受付はございません。

チケットのご購入は1人6枚までとさせていただいております。7枚以上お買い求めのお客様は再度最後尾にお並びお買い求め下さい。当館では前の方から順にお席をお選び頂きご購入頂いております。販売状況によりお時間を頂く場合がございます。ご了承下さい。

*プレイガイド等の詳細は裏面をご覧下さい。

浅野温子プロフィール



- ・東京生まれ。
- ・10代からモデルとして活動。1977年、ドラマ『文子とはつ』で女優デビュー。
- ・81年、映画『スローなブギにしてくれ』でヒロイン役を演じる。
- ・83年、『陽輝楼』『汚れた英雄』で日本アカデミー賞最優秀助演女優賞受賞。以後、『あぶない刑事』『抱きしめたい!』『101回目のプロポーズ』など、トレンディ女優として不動の地位を確立する。ドラマ『フリーター、家を買う。』『いつか陽のあたる場所で』母親役を熱演。舞台『ダム・ショー』『ジャンヌ・ダルク』『公の園』『8人の女たち』『阿修羅のごとく』など話題作にも多数出演。03年より古事記を元に脚色した『浅野温子 よみ語り』の舞台も高い評価を得ている。
- 08年、國學院大學客員教授に就任。

『サクヤヒメとイワナガヒメ～父に愛された二人の娘たち～

ある日、サクヤヒメは笠沙（かささ）の岬で一人の男性から求婚されます。それは、誰であろうアマツヒコホノニニギノミコト。アマテラスオオミカミ直系の子孫でした。
喜んで求婚を受ける父・オオヤマヅミは、サクヤヒメと共に、姉のイワナガヒメもニニギの元へと送りました。
最初は躊躇するイワナガヒメ。実はサクヤヒメがニニギと出会って恋をした瞬間、イワナガヒメもサクヤヒメを通して、ニニギに恋をしていたのです。

『神々のものがたり』より 脚本・阿村礼子

果たして、父が愛し続けた二人の娘・サクヤヒメとイワナガヒメの生涯は・・・

古くから読み継がれ、語り継がれてきた日本独自の物語を女優・浅野温子氏が、時に激しく、時に切なく、そして時には優しく愛しみながら語る。生演奏の幻想的な調べのなかで語られる“日本の心”に触ることのできる公演です。是非皆様もご覧下さい。

プレイガイド

・行田市産業文化会館 ☎ 048-556-6371

下記の店舗は店頭のみの販売となります。

- ・川島書店 ☎ 048-554-7241
- ・JTBリノンツーリスト ☎ 048-555-3180 (ベイシア行田店内)
- ・JTBリノンツーリスト ☎ 048-548-5711 (アピタ吹上店内1F)
- ・八木橋プレイガイド ☎ 048-523-1111 (八木橋百貨店内8F)